

専門課程シラバス

科目区分	基礎分野	単位数・時間数	1 単位・ 30 時間	開講時期	1年・前期
授業科目名	情報科学			授業形態	講義
担当教員	保田 裕彦		実務経験		
授業概要	コンピュータを日常の道具として活用するために、(1)情報リテラシー、(2)情報倫理、(3)情報表現について学ぶことにより、情報に関する基礎的な知識や技能を身につけ、高度情報社会に対応する能力を養うことを目的とする。 パソコンの基本的な使い方を理解することで、電子カルテのソフトウェアなどを使いこなすことができる。				
学習目的	看護におけるパーソナルコンピュータの基礎を学び、それを活用して客観的情報の意味を判断し、考察する論理的思考の基礎を学ぶ				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護における情報の処理の意義、重要性を理解できる。 2. パーソナルコンピュータによるデータの統計的処理の仕方を学ぶ。 3. データ管理について学ぶ。 4. 客観的情報を活用して、その意味を考察できる。 				
授業内容	<p>1・2 情報化による医療の変化</p> <p>3・4 情報化による医療の変化</p> <p>5・6 情報と情報処理</p> <p>7・8 情報と情報処理</p> <p>9・10 コンピュータの概要</p> <p>11・12 コンピュータの概要</p> <p>13・14 コンピュータの概要</p> <p>15・16 コンピュータの仕組み</p> <p>17・18 コンピュータの仕組み</p> <p>19・20 コンピュータの仕組み</p> <p>21・22 コンピュータネットワークとインターネット</p> <p>23・24 コンピュータネットワークとインターネット</p> <p>25・26 医療とコンピュータ</p>				
評価方法	筆記試験(80%)、レポート(10%)、平常点(10%)で総合的に評価する。ただし、レポート未提出者は評価されない。				
教科書	看護・医療系のための情報科学入門 第2版 サイオ出版				
参考図書 等					
備考					